

7515

陶芸 背戸窯

TOUGEI SETOGAMA

事業所名	陶芸 背戸窯	FAX番号	0561-82-2855
代表者名	加藤 令吉	Eメール	
所在地	〒489-0028 瀬戸市西窯町114	ホームページ	
連絡先	0561-82-2790	部会名	陶芸部会

良質の粘土を産し、あわせて高い技術力に裏打ちされて日本の焼き物の伝統を創ってきた瀬戸地方。多彩な焼き物が生み出されたこの地は、瀬戸窯業の祖といわれる加藤四郎左衛門景正(藤四郎)が生まれ、その孫である景長藤左衛門が鎌倉時代に尾張飽津窯(赤津窯)を開いたことで知られる。

安土桃山時代には、戦国武将で茶人でもある古田織部の指南によって豪華絢爛で自由清新な気風をもつ「織部焼き」が興り、織田信長の振興策と相まって隆盛を極め、今日に残る様式ができあがった。

窯業の中心・瀬戸にあって、なかでも開窯から永きにわたり連綿と受け継がれてきた歴史を守る加藤令吉は、開祖が使用した伝統である「背戸窯」を継ぎ、伝統の手法と陶魂に裏打ちされた斬新で自由豪放なエネルギーあふれる作品を創造し続けている。

1953年、慶長年間より代々陶業を営む加藤家22代目として生まれ、古典的な釉薬を使ったやきもの作りはもとより、多彩な色使いをした陶壁、モニュメント、オブジェ等の創作活動をする。

- 日展 特選(第17回・第29回) 無鑑査2回
出品委嘱3回 名古屋展中日賞(第14回)
日展会員賞(第38回)
審査員(第34回・第37回・第40回・第44回)
- 中日国際陶芸展 外務大臣賞・文部大臣賞・愛知県知事賞
奨励賞4回
- 朝日陶芸賞 朝日陶芸1979陶芸賞
- 中部読売美術展 内閣総理大臣賞・読売大賞・読売美術賞
- 日本新工芸展 新工芸賞
- 陶芸ビエンナーレ 東海テレビ賞
- 日工会展 内閣総理大臣賞・日工会大賞
- 日工会展審査主任(平成23年)

イタリア・ファエンツァ国際陶芸展 招待出品3回
愛知県芸術文化センター企画 東海の作家達展 出品
瀬戸市文化センター企画 加藤令吉展 出品
瀬戸市新世紀工芸館 瀬戸の陶芸展 出品
中国景德鎮 瀬戸陶芸展 出品
愛知県陶磁器資料館「瀬戸の陶芸展」出品
NHK BS2「やきもの探訪」出演
中国景德鎮市 国際陶磁博覧会 出品
愛知県陶磁資料館「愛知の現代陶芸」出品
第21回都市文化奨励賞受賞
平成13年度愛知県芸術文化奨励文化賞受賞
愛・地球博 瀬戸会場「天水皿n」製作
名古屋第一日赤病院(愛知)陶壁 製作
菟野厚生病院(三重)陶壁製作

日展評議員・審査員
日工会常務理事・審査員
波光会会長
名古屋造形大学客員教授
東海学園大学客員教授
瀬戸窯業高校専攻科非常勤講師
中日文化センター講師
瀬戸ロータリークラブ会員
CBCクラブ会員

作品収蔵
・瀬戸市・外務省・中国 江西省陶磁研究所
・古川美術館・瀬戸信用金庫
・中華民国 台北県立鶯歌陶磁博物館
・(社)日展・瀬戸市美術館・愛知県陶磁資料館



緑影彩刻文壺



幽玄彩麦文壺



黒泥彩文壺



彩泥鉢



黒織部茶碗

灰釉

鉛釉

黄瀬戸釉

瀬戸黒釉

天目釉

柿釉

織部釉

志野釉

古瀬戸釉

鉄釉

マント釉

染付

上絵付

その他

陶芸品

陶芸品